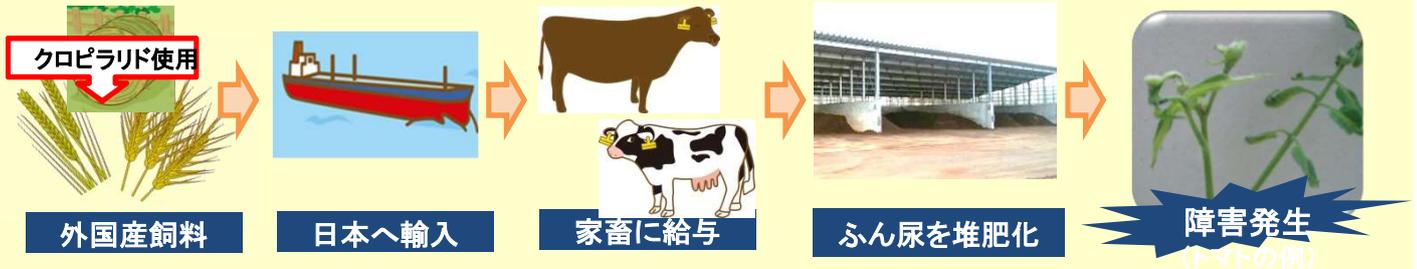


海外で使用された農薬の成分(クロピラリド)が含まれた輸入飼料を家畜に給与した場合、**堆肥を通じて、弱い園芸作物やマメ科牧草等の生育に障害を起す可能性があります。**



- ① クロピラリドは、広葉雑草(クローバーなど)を枯らす除草剤の成分で、我が国が粗飼料や穀類の多くを輸入している米国、豪州、カナダ等の各国で使用されています。
- ② クロピラリドは、家畜や人に対する毒性が低いため、飼料に含まれていても、**家畜や人の健康に影響を及ぼす心配はありません。**
- ③ クロピラリドは、**通常の施用量では稲、麦、とうもろこしやイネ科牧草の生産に障害を引き起こす心配はありません。**

## 園芸作物等の生育障害の発生を防止するために

牛や馬のふん尿由来の堆肥は提供先と次の情報を共有しましょう

### <クロピラリドに関する情報>

輸入飼料を給与した牛又は馬のふん尿に由来する堆肥には、**クロピラリドが含まれている可能性があるため、堆肥の施用に当たっては作物の種類や施用量に留意する必要がある**

### <堆肥の原料に関する情報>

家畜の種類(牛、馬)

### <給与飼料に関する情報>

「新たに輸入飼料を給与し始めた」、「輸入飼料の購入先を切り替えた」等

### 生育障害が生じやすい作物(耐性の弱い作物)

クロピラリド耐性の弱い作物は、**ナス科、マメ科、キク科**で、次のようなものです。

- **特に弱いもの** (例) トマト類、えだまめ、さやえんどう、そらまめ、にんじん、キク、ヒマワリ、コスモス、アスター、スイートピー、ケイトウ
- **弱いもの** (例) なす、ピーマン、ししとう、さやいんげん、しゅんぎく、ふき、レタス類、セロリ、ひやくにちそう、ペチュニア、ガーベラ

電話・・・055-262-3166 FAX・・・055-262-3108

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5535-8005・090-5544-7868